

乳幼児学級・家庭教育学級の講師の皆様へ【お願い】

可児市の乳幼児学級・家庭教育学級は、

- ❖ 「子育て」や「しつけ」について学ぶ
- ❖ 同地域の同年代の子どもの親と交流する
- ❖ 親としての成長を確かめる

を目的として開催しています。

子育て支援課では、乳幼児学級・家庭教育学級がより「子育て」に役立つ時間となるよう、学級生に話しています。つきましては、講師の皆様にも以下の点にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

◇ 学級生から直接、電話がかかってくる。

講師の連絡先は、学級生からお尋ねがあった際、担当課より学級生に伝えます。その後、学級生から直接電話がかかってくるので、ご了承ください。

◇ 親子のコミュニケーションに役立つ内容をお願いします。

子育て中の学級生のリフレッシュだけで終わるのではなく、講座をきっかけに親子のコミュニケーションが増えることを願っています。親子で出来ることや、子どもとの会話など、具体的なコミュニケーションの方法をお伝えください。

◇ 終了時間厳守をお願いします。

乳幼児学級・家庭教育学級の時間は、基本的に1時間30分としています。説明・片付けの時間を含めると、制作・調理実習にかけられる時間は1時間ほどとなります。

時間の延長は、お借りしている会場にご迷惑をおかけしますので、適正な利用をお願いします。講座の時間については、打合せ時に学級生にご確認ください。

◇ サロンの時間がとれるよう、

ゆとりのあるタイムスケジュールをお願いします。

サロン（おしゃべり）は、子育て中の学級生の重要な情報収集源です。サロンから学ぶこともたくさんあります。出来るだけサロンの時間がとれるよう、ご協力をお願いします。

また、学級生（リーダー）の中には、短時間にあれもこれも詰め込んでしまう方がいらっしゃいます。ゆとりあるスケジュールとなるよう助言をお願いいたします。特に調理実習はメニューの簡素化にご協力ください。

☆ 材料費は講師負担にならないよう、 はっきりとお伝えいただき、学級生とご相談ください。

学級生から材料費について相談される場合がありますが、講師のご負担にならないよう、無理なものは毅然とおっしゃってください。そのうえで、金額以内で出来るものをお願いします。

また、講師依頼のご相談をする際に、中止の場合の対応についてもお伝えください。

(例：講座3日前からのキャンセルについては、材料費を学級生が全額負担し材料のみ配布する、など)

☆ 可児市の家庭教育学級の講師料は一律 5,000 円です。

個人の場合は、源泉徴収税額（10.21%）を差し引いてお支払いします。

当日の気象状況等により、危険回避のため、講座を中止する場合があります。その場合は、講師料のお支払いはありませんので、ご了承ください。

※感染防止対策のため、現在、子育てサポーターさんによる託児は
ありません。学級生自身で子どもを見ながら参加しています。
託児活動が再開したときには、以下の点にご協力をお願いします。

☆ 託児について

託児の利用時間は1時間30分です。

可児市では、『子育てサポーター』と呼ばれるボランティアさんが託児にご協力くださっています。託児時間を過ぎると、子育てサポーターさんにご迷惑をおかけしますし、子どもも時計とにらめっこしながら待っていますので、時間までにお迎えに行けるようご配慮ください。

【運動系の講座】 ヨガ・バランスボールなど

基本的には親が子どもを見ますので、同室託児のご協力をお願いします。

【刃物などを使う講座】 制作・調理実習など

子どもに危険が及ぶ可能性があるため、別室託児の利用をお願いします。

【集中して講話を聴く講座】 子育て講話・アンガーマネージメントなど

じっくりと話を聴くことができる環境を整えるため、別室託児の利用をおすすめしています。

☆ 新規で講師登録をされる方は、 子育て健康プラザ マーノへ講師登録申請書をお持ちください。

新規で講師登録をされる際には、担当課にて面談をさせていただきます。事前に連絡をしていただき、日程調整をしてからお越しください。

講師登録は、令和7年度まで掲載します。令和7年度末に、文書にて掲載更新の意思確認を行います。期間中に掲載の取り消しや修正、何かお気づきの点などがありましたら、お気軽に担当までお知らせください。

〈担当〉 可児市役所 子育て支援課 子育て応援係

〒509-0209 岐阜県可児市下恵土一丁目 100 番地 子育て健康プラザ マーノ

電話：0574-62-1111（内線 5545） FAX：0574-66-1005 E-mail：kosodate@city.kani.lg.jp